おまかせクラウドアップセキュリティ

Google Workspace
アクティベーション手順

ＮＴＴ東日本株式会社

変更履歴

年月	版	変更内容等
2021年08月25日	第1.0版	初版制定
2021年09月10日	第1.1版	情報ラベル、商標についての資料の追加
2022年04月05日	第1.2版	API連携時にエラーになった場合に再度実行を行う旨を記載
2022年06月21日	第1.3版	表紙記載の組織名を変更
2022年06月22日	第1.4版	Google Workspace一部プランの機能制限について記載
2022年12月12日	第1.5版	事前準備完了の文言ページに他手順への誘導文面記載
2023年02月09日	第1.6版	UI変更に伴い、画像や文言の修正
2024年04月19日	第2.0版	新規管理コンソール画面仕様に差し替え
2025年06月17日	第2.1版	2025年7月1日会社名変更に伴う更新　東日本電信電話株式会社→ＮＴＴ東日本株式会社

事前準備

おまかせクラウドアップセキュリティの管理コンソール画面にログインするための準備を行います。

事前に管理コンソール画面にログインする際のパスワードを設定します。

事前準備（１）

1.事前準備

・開通メール「**件名：新規アカウント発行のお知らせ**」
・各クラウドアプリケーションの管理者のメールアドレス及び管理者パスワード

2.パスワード設定

2021/01/27 (水) 20:09
PLX_account_support_MailBox@trendmicro.co.jp
新規アカウント発行のお知らせ
宛先 [redacted]

[redacted]
＊ ＊様

Liecensing Management Platform ログイン用のユーザアカウントを発行致しました。次の URL からログインできます。
https://clp.trendmicro.com/Dashboard?T=kjfSy

アカウントの詳細:
会社名:[redacted]
アカウント名:[redacted]

ログイン用のパスワードを設定する必要があります。次の URL からパスワードを設定してください。なお、この URL は 7 日間のみ有効です。
① https://forgetpwd.trendmicro.com/ForgetPassword/ResetPassword?T=kjfSy&v=8abc15e1-d6e9-4250-8d9d-3c985a6588f7

ご不明な点がございましたら、次の連絡先にお問い合わせください。

トレンドマイクロ株式会社
http://esupport.trendmicro.co.jp/corporate/default.aspx?gnv=sb_support&Homeclick=gnv_sb_support&cm_re=Corp-_-gnv-_-sb_support
03-5334-3601

①URLを押下します。
※**有効期限は7日間**です。

②任意のパスワードを設定します。

アクティベーション方法

事前準備が完了しました。

次に、おまかせクラウドアップセキュリティとお客様でお申し込みいただいたクラウドアプリケーションの紐づけ作業を行います。

※本項目の設定のみではおまかせCASの機能は動作しません。

必ず以下の別紙の設定も実施いただくようお願いいたします。

・【ポリシー設定】高度な脅威対策設定手順

・【ポリシー設定】情報漏えい対策設定手順

アクティベーション方法（１）

1. コンソール画面ログイン

提供されたアカウントとパスワードを入力して「**ログイン**」を押下します。
※アカウントは開通メールに記載されております。
※パスワードはP4にて設定したものになります。

①左図画面が表示された場合のみ、
「**2要素認証設定を行う**」を押下します。
※設定方法は「二要素認証設定マニュアル」をご参照ください。

②「**OK**」を押下します。

アクティベーション方法（２）

③「**コンソールを開く**」を押下します。

④「**同意する**」を押下します。

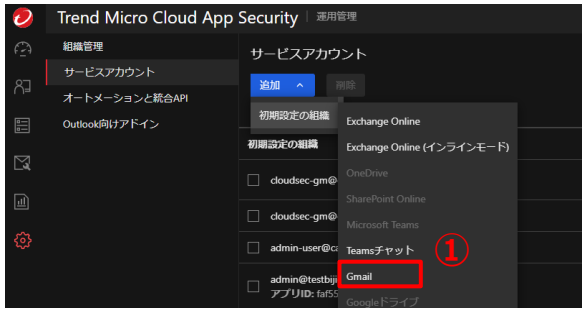
⑤「**閉じる**」を押下します。

アクティベーション方法（３）

コンソール画面にログインできていることを確認します。

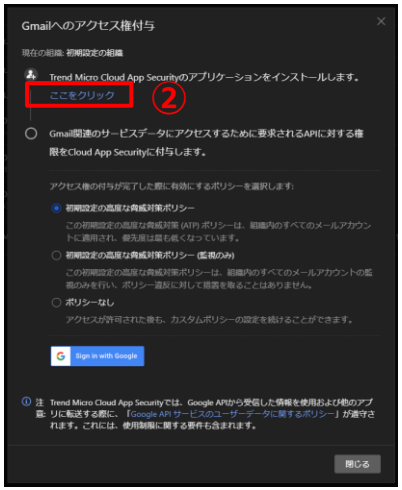
⑥「**運用管理**」の中の「**サービスアカウント**」を押下します。

API連携－Gmail（1）



①初期ログイン時は左記画面が表示されます。
表示されない場合には、管理コンソール上部の「**運用管理**」⇒「**サービスアカウント**」を選択し押下します。

「**追加**」⇒「**Gmail**」を押下します。



②「**Trend Micro Cloud App Security**」をまだインストールしていなければ「**ここをクリック**」を押下します

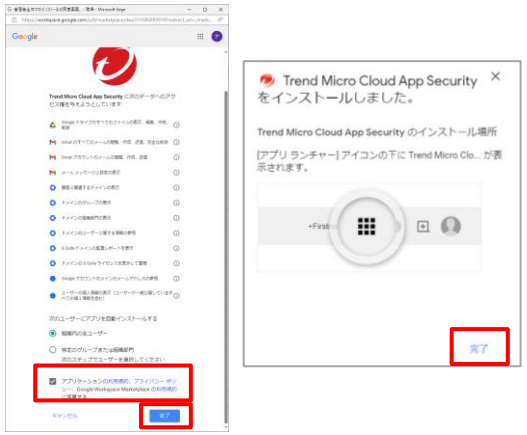
③Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインし、「**Trend Micro Cloud App Security**」をインストールします。

※管理者PCで実施する場合は、ログインを求められない場合があります。

API連携－Gmail（2）

④

⑤



⑤の画面に遷移したら、利用規約への同意に関するチェックボックスにチェックを入れ、「**同意**」もしくは「**ALLOW**」を押下します。
「**インストールしました**」の画面が表示されたら、「**完了**」を押下します。

⑥必要に応じて有効にするポリシーの選択し、「**Sign in with Google**」を押下します。

⑦

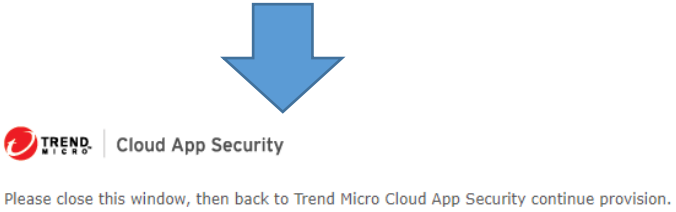
⑦「**アカウントの選択**」画面が表示されたら、Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインします。

⑧「**Trend Micro Cloud App Securityにログイン**」と表示されたら「**次へ**」を押下します

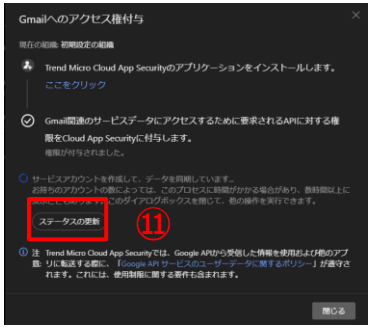
⑧

API連携－Gmail（3）

⑨「**アクセスのリクエストしています**」と表示されたら「**許可**」を押下します。



⑩左の画面「**Please close this window, then back to Trend Micro Cloud App Security continue provision.**」と表示されたら、タブを閉じます。



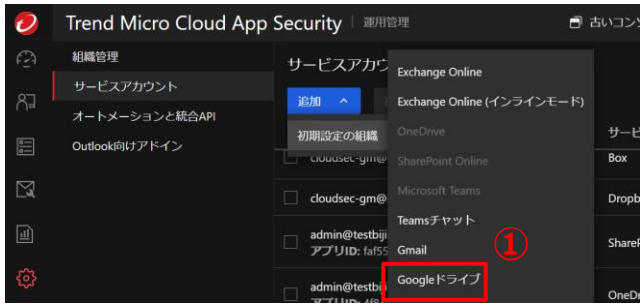
⑪「**ステータスの更新**」を押下し、⑫の様に表示されたら、「**閉じる**」を押下します。

これで、Gmailとの同期設定は完了です。

※正常に同期が行われずエラーメッセージ等が表示された場合、通信環境の問題やタイムアウトの可能性がありますので右上「×」を押下して一度連携画面を閉じてWebページをリロードし再度お試しください。(2~3回程度で成功することが多いです)

初期設定時には、Google Workspace側の情報を同期する動作が行われます。ライセンス数が多い場合（例：10,000ユーザ以上）には、設定が終了するまでに３～４時間程度かかる場合があります。

API連携－Googleドライブ（１）



※Google Workspace Business Starterをご利用のお客様は後程設定するポリシーの「**リアルタイム検索**」を利用できません。

①初期ログイン時は左記画面が表示されます。
表示されない場合には、管理コンソール上部の「**運用管理**」⇒「**サービスアカウント**」を選択し押下します。

「**追加**」⇒「**Googleドライブ**」を押下します。

②必要に応じて有効にするポリシーの選択し、「**Sign in with Google**」を押下します。

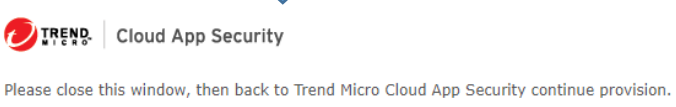
③「**アカウントの選択**」画面が表示されたら、Google Workspace管理者のメールアドレス及び管理者パスワードでログインします。

④「**Trend Micro Cloud App Securityにログイン**」と表示されたら「**次へ**」を押下します

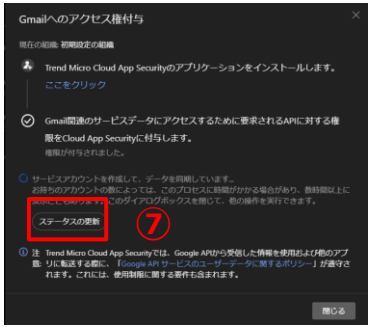
API連携－Googleドライブ（２）

⑤

⑤「**アクセスのリクエストしています**」と表示されたら「**許可**」を押下します。



⑥左の画面「**Please close this window, then back to Trend Micro Cloud App Security continue provision.**」と表示されたら、タブを閉じます。



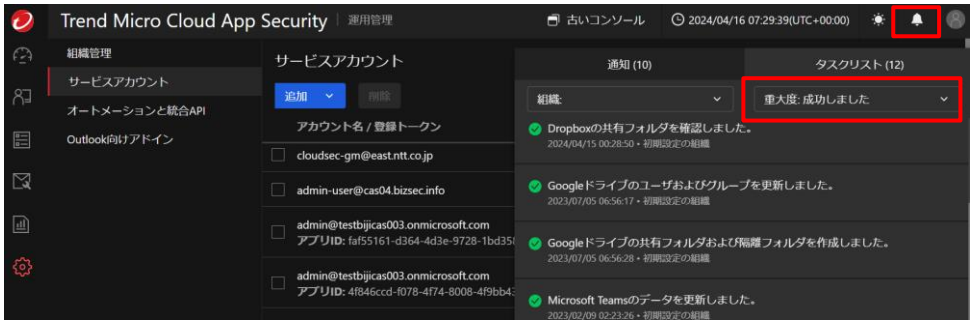
⑦「**ステータスの更新**」を押下し、⑧の様に表示されたら、「**閉じる**」を押下します。

これで、Googleドライブとの同期設定は完了です。

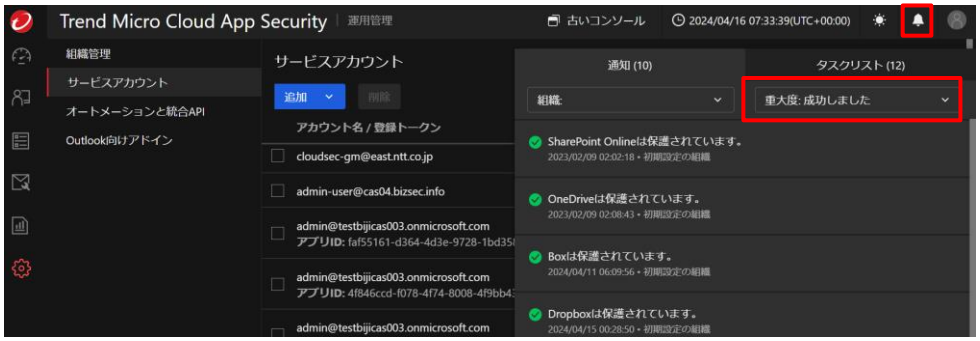
※正常に同期が行われずエラーメッセージ等が表示された場合、通信環境の問題やタイムアウトの可能性がありますので右上「×」を押下して一度連携画面を閉じてWebページをリロードし再度お試しください。(2~3回程度で成功することが多いです)

API連携の完了画面

タスクリスト表示



通知表示



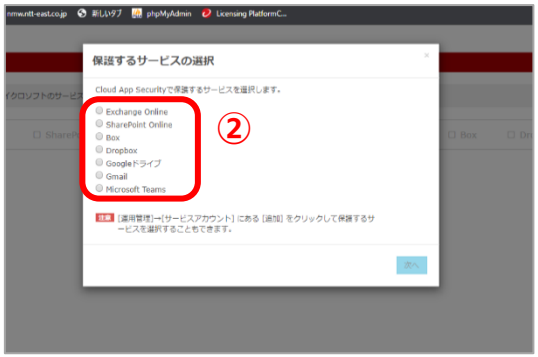
初期設定が完了すると、上記画面のように対象サービスのタスクが「**成功しました**」となります。
※「**保留**」ステータスの場合は、他のアプリケーションの連携は実施できないため、「**成功しました**」の文言が出るまでお待ちください。

ステータスが「**保留**」のまま変わらない場合、何かしらの問題が発生している可能性があります。
一度画面を切り替えて確認します。
それでも「**保留**」の場合は時間を置いて、再度アクティベーションを実施します。

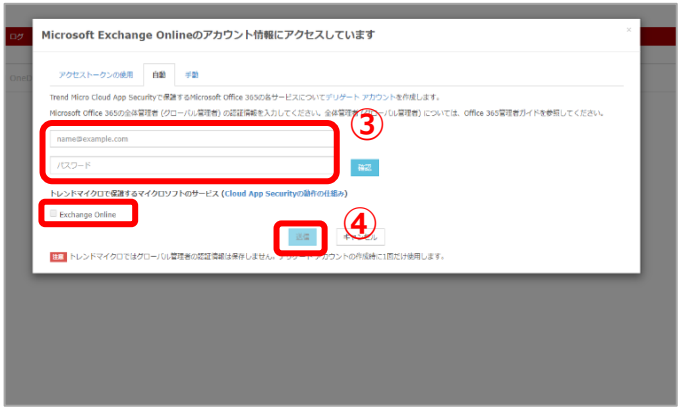
（参考）API連携　－初期ログイン時の対応（１）

※初回にコンソール画面よりログインした場合のみ、下記の画面に推移します。

①「**コンソールを開く**」を押下します。



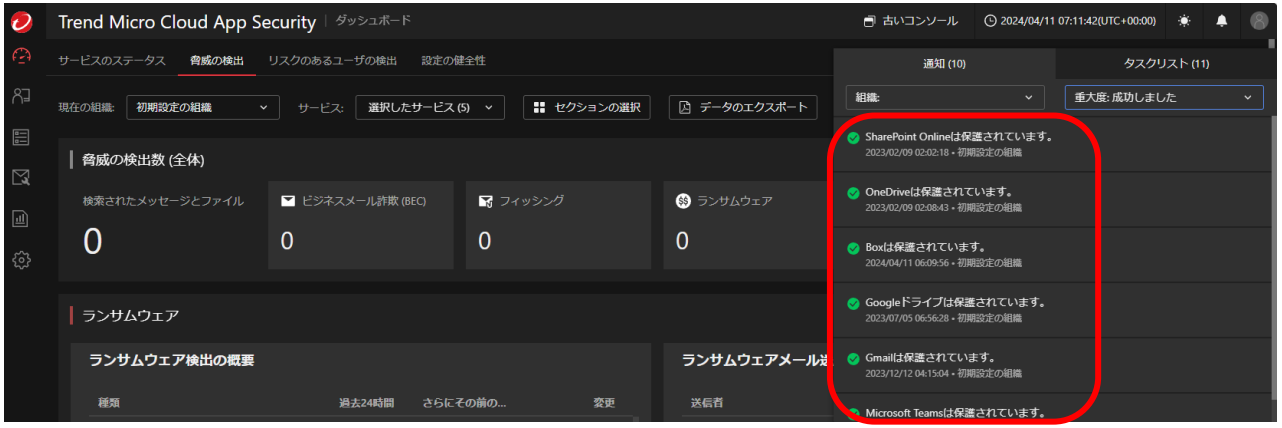
②保護するサービスを選択します。



③選択したサービスの管理者のメールアドレス及び管理者パスワードを入力します。

④「**送信**」を押下します。

（参考）API連携　－初期ログイン時の対応（２）



「**通知**」にアクティベートしたサービスが表示されるので、内容を確認します。

商標について

- Google Workspace、Gmail、Google Drive、GoogleドライブはGoogle LLCの商標です。
- Trend Micro Cloud App Security、 Cloud App Securityは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。